

● 草の根パートナー型

2014年度第2回 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	モンゴル国
2. 事業名	思春期からの健康なライフスタイル構築のための持続可能な仕組みづくりプロジェクト～性感染症と不適切な妊娠を予防し、豊かな自己実現をめざして～
3. 事業の背景と必要性	<p>モンゴル国人口約320万人のうち、約40%が19歳以下の若者で構成されている。国策マスタープランの中でも「若者の危険な性行動の増加」「喫煙、アルコール、ダイエット等の不健康なライフスタイルの増加」を重点課題として、保健省だけでなく、教育省でも具体的な対策を講じる等、モンゴル国として思春期からの長期的な対策へのニーズは高い。</p> <p>モンゴル国人口の60%を占めるウランバートル市に移住し定住化したゲル密集地域スフバートル区では、(1) 思春期妊娠や性感染症罹患は中心部よりもゲル密集地域の若者の方が多い、(2) 学校で性や健康なライフスタイル構築に関する健康教育を受ける機会が少ない、(3) 思春期の若者だけでなくその家族や地域住民も、健康なライフスタイル構築に関する健康教育を受ける機会が少ない、等の問題を抱えており、早急に対応策が求められている。</p> <p>そこで、先ず思春期の若者が自分自身の思春期保健 (ARH) や健康なライフスタイルを構築していく力をつけ、先ず仲間へ、次に保護者やその家族を含む地域住民が健康なライフスタイルを築き上げていくピア活動を目指す。最後にピア活動がプロジェクト終了後も継続して実施されていく仕組みをつくることを目的とする。</p>
4. プロジェクト目標	ウランバートル市スフバートル区の思春期を含む若者及び地域住民が、思春期からの健康なライフスタイルを構築するための持続可能な仕組みができ、機能する。
5. 対象地域	ウランバートル市スフバートル区
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	ウランバートル市スフバートル区の思春期の若者 (直接受益者) 2,400名と同世代の思春期の若者と保護者やその家族を含む地域住民 (間接受益者) 16,000名
7. 期待されるアウトプット及び活動	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 持続可能な仕組みづくりの整備体制ができ、機能する 2. スフバートル区の思春期を含む若者が性感染症や不適切な妊娠の予防教育 (思春期保健、以下、ARH) に対し積極的になる 3. スフバートル区の思春期の若者のピアグループができ、思春期からの健康なライフスタイルづくり活動を行う <p><活動></p> <p>1年目：CPとプロジェクト活動体制や計画の合意を得て、プロジェクト実行委員会の設置、彼らとベースライン調査実施及び地域住民への周知活動、ピア活動の人材育成研修システムの考案と研修の開始、コア人材の本邦研修</p> <p>2年目：実行委員会の定期的開催、ピア人材育成研修システム継続実施、2回日本研修、同世代へのARHピア活動展開、マニュアル作成開始と仕組みの設置準備開始。ミドルライン調査実施</p> <p>3年目：実行委員会の定期的開催、ピア人材育成研修システム継続実施、同世代の仲間やその保護者と家族を含む地域住民への健康なライフスタイルづくりピア活動展開、エンドライン調査実施、マニュアルの完成と仕組みの設置</p> <p>4年目：仕組みが機能しているか、活動進行管理シートを活用し最終確認。</p>
8. 実施期間	(西暦) 2015年9月～2019年8月 (4年0ヵ月)
9. 事業費概算額	49,386千円
10. 事業の実施体制	自治医科大学及びモンゴル健康科学大学
II. 応募団体の概要	
1. 団体名	自治医科大学
2. 活動内容	医療に恵まれない僻地等における医療の確保向上及び地域住民の福祉の増進をはかるため高度な臨床実力を有する医師、看護師を養成している。